

令和3年9月17日

6学年保護者様

さいたま市立見沼小学校
校長 佐藤 俊夫
6学年主任 中山 貴仁

修学旅行について

早涼の候、皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、10月14日（木）、10月15日（金）に予定しております修学旅行ですが、修学旅行は子どもたちにとってとても大切な行事です。本校では、緊急事態宣言が解除された場合は、『修学旅行等実施におけるガイドライン（令和2年11月2日さいたま市教育委員会）』に則り、安全対策を徹底して実施いたします。具体的には、下記のと通りの対応をとり、児童の安全を確保いたします。

記

1 御家族を含めた健康観察の徹底（出発2週間前から実施）

○後日、「修学旅行前健康記録表」を配付いたします。同居の御家族の体温と健康状態を記録してください。期間中2度ほど提出していただく予定です。御家族の皆様も健康管理に御留意ください。

2 出発当日朝の職員による検温の実施

○出発当日の朝、本校職員が正門付近にて、非接触型体温計を使用し、登校してきた児童の検温を実施してから集合します。非接触型体温計で37.5℃以上だった児童は、保健室にて脇の下で計測する体温計を使用して再度検温します。それでも、37.5℃以上だった場合は、参加できません。保護者の方に学校までお迎えに来ていただきます。

○お見送り等にいられた保護者の方も、校地内に入られる場合は、児童と同様、非接触型体温計で検温をさせていただきます。出発の会を見られる場合は、児童から離れた場所で、保護者同士が密にならないように御覧ください。

3 バス車内での対応

○座席は部屋割りを基本とした配置とします。また、各活動場面においても、部屋割りを基本に行動し、児童一人ひとりが接触する人物を最小限にとどめます。

○バスの中では、会話・飲食をせず（必要最低限の水分補給のみ）、レクリエーションも行いません。ビデオを鑑賞します。

裏面も御確認ください。

○ウレタンマスクに比べ、より効果があるとされる不織布マスクの着用をお願いします。学校からも予備の不織布マスクを携行し、場合によっては不織布マスクに変更するよう児童に声をかけることもあります。健康上の理由等から不織布マスクを着用できない場合には、個別に担任に御相談ください。

○バス乗降時には、アルコール消毒を徹底します。

○バス車内の空気は、5～6分で完全に入れ替わります（三菱ふそうHPより）。

4 旅館内での対応

○10畳の部屋に最大でも5人の部屋割りになります。就寝時も十分な間隔が確保できるよう、布団の配置や向き等について、引率職員が確認・指導します。

○食事・入浴等、マスクを外している場面では、無言を徹底します。

5 見学先での対応

○グループごとの活動は実施せず、全体で移動することにより、一般の観光客との接触を避けます。

尚、キャンセル料等が発生する可能性がある実施前3週間をきってからの延期・中止を含め、直前の感染者発生等で延期・中止となった場合の費用負担については、さいたま市教育委員会と協議させていただきます。

御不明な点がございましたら、教頭まで御連絡ください。

<問い合わせ>

見沼小学校 教頭

048-663-7342

平日8:20～16:50

裏面も御確認ください。